



三和ボーリング株式会社

地盤調査部

(社会人2年目)

【取材日：2026.5.19】

## 現在のお仕事について教えてください

地質コンサルタント事業を主としている会社の地盤調査部で、ダムや道路、橋などの土木構造物やビルなどの建設物を設計、施工する際に必要な地盤の情報を得るための調査をする業務を担当しています。

## 富山大学で学ぶきっかけ

中学生の時から理数系の科目の方が得意だったので、高校では理系を選択しました。進路を考える際に、生まれ育った土地が地震や火山の多い地域だったことで地質に興味を持ちました。地球科学を学べる大学を探中、富山大学の都市デザイン学部という当時見慣れない学部名が頭に残り、受験を決めました。

## 実習で手ごたえ

富山大学に入学し、高校では学んでこなかった地質の授業がとても面白かったです。特に、座学で学んだ地形や岩石のことを野外で実際に観察する機会が設けられていることに魅力を感じました。在学中にコロナ禍で参加できない実習もありましたが、呉羽山を歩き、地質図を作成したことは特に印象に残っています。

## Profile

静岡県富士宮市出身。静岡県立富士高等学校出身。2019年、富山大学都市デザイン学部地球システム科学科に入学。

生まれ育った地が地震や火山の噴火という自然災害が隣り合わせの地域だったことから、自然災害に関する研究を進めたいと考え学部4年生からは「志賀火山の噴火履歴の解明」をテーマに研究した。2025年4月、三和ボーリング株式会社に入社。地盤調査部で富山県内の地質の調査・解析を行っている。

## 研究から適性に気付く

地球システム科学科を受験した時から、せっかく大学に行って学ぶのであれば大学院まで行きたいと考えていました。大学院では草津の火山の噴火履歴を研究し、ひたすらサンプルの採取と解析を繰り返しました。調査や解析をすることは苦痛ですが、その結果に基づいた考察する段階が面白く、自分には向いているのかもしれないと考えました。地球システム科学科では卒業時にJABEE認定プログラム修了者となり、技術士第一次試験が免除になることも入学前に調べていたので、卒業後は学んだことや資格に有利である地質調査の業界に進もうと考えました。

## 学科の繋がりが継続

インターンシップに参加し、業務や入社後の生活のイメージがつかめた現在の会社に入社することを決めました。同期は私を含め3人で、全員大学の同じ学科出身なのでとても心強いです。現在は、技術士の資格取得に向けて休みの日に図書館に行って勉強しています。リフレッシュにドライブして、富山の自然に癒される時間も大切にしています。

## 高校生へのメッセージ

大学は自分のやりたいこと、学びたいことに時間を使える絶好の機会です。この機会を逃さず大学生活で知見を広げていってください。もし自然現象に興味のある人がいたら、地球システム科学科で学ぶことで知識を身に付けることができるのでおすすめします。